

## 平成28年度以降使用中学校教科用図書採択について

このことについて、以下のように採択しましたので、採択理由をそえてお知らせします。

種目	発行者略称	採択理由
国語	東京書籍	教科書のはじめに、一年間で身に付ける力が明示されており、何を学習するのが生徒にわかりやすく示されている。また、一単元が「読むこと」をスタートとし、「読むこと」で学んだことが深まるような、「話すこと・聞くこと」や「書くこと」、「言語」などつながった単元構成になっていて、学習の定着が図られている。また、論理的思考力や論理的な読解力を求める説明文や論説文が多数取り扱われている。
書写	東京書籍	基礎的・基本的な目標に沿って、毛筆教材を厳選し、系統的に学習が進められるようになっている。また、学習の手順も明確に示されており、生徒が主体的に学習できる構成になっている。さらに、資料も豊富で、特に常用漢字表の資料は数も増え、行書が調べやすくなっている。
社会 (地理的分野)	帝国書院	図が豊富で、言語活動を重視した教科書の単元展開がとくによい。単元全体の目標が明確に示してある。また、導入時にどのような学びを行っていくのかを前もって知らせていることが地理を苦手としている生徒にはよいと感じた。
社会 (歴史的分野)	帝国書院	図が豊富で、言語活動を重視した教科書の単元展開がとくによい。どの時代のどの部分を学習しているかが理解しやすいように年表があり、通史学習、海外との交流を学ぶ際に生徒は考えやすいと感じた。
社会 (公民的分野)	帝国書院	図が豊富で、言語活動を重視した教科書の単元展開がとくによい。内容も充実しており、詳しく説明してある。社会の出来事に関心をもち、積極的に社会の形成に参画する意識を高めるように工夫されている。導入こらむなどがあり、興味をひく。
地図	帝国書院	小さい字が少なく、国と国の境界線がわかりやすい。主題図は厳選されており、使い勝手がいいように感じた。植生表現の資料図や州を概観する資料図、大きな鳥瞰図などで、世界各州を大観する学習に最適だと感じた。「やってみよう」や「地図を見る目」など、地図を見る際の着眼点や地図の活用をうながす工夫などがありよい。
数学	啓林館	単元の導入部分で、学習目標を明記しキャラクターの対話形式により、次時の学習に考えが広がるようにされている。単元の展開部分では、形式的に処理を行なうのではなく、意味や表現の仕方が理解しやすいように、日常生活の具体的な事象から学問的な内容に進むようにされている。単元末では、基本的な問題から発展的問題を通して学習の定着を図ると共に、読物資料をもとに数学的活動に取り組むことで数学的な見方や考え方の学習が深まるようにされている。
理科	大日本図書	図と解説のバランスがよく、見やすくある。また、実験や観察の説明が分かりやすい。文字の大きさも見やすい大ききであった。また、学習の系統性を重要視しているため、全体のバランスがよく、学習の流れをつかみやすい大日本図書を採択する。
音楽 (一般)	教育教芸	「音楽学習マップ」として教材が配置され、生徒の実態に応じて、弾力的・系統的に取り組むことができる構成になっている。写真・挿絵は、その曲をイメージしやすいように、また、生徒の興味を引くようなものである。ユニバーサルデザインの考え方を踏まえた教材開発ということで、こまやかな工夫がなされている。以上の点から教育芸術社を採択する。
音楽 (器楽合奏)	教育教芸	楽器の仕組みや奏法が写真で示してあり、生徒が主体的に学べる。アンサンブル曲が多様で、生徒の実態に合わせて、選曲をすることができる。以上の点から教育芸術社を採択する。
美術	日本文教	表現活動と鑑賞活動の関連を図り、美術作品のよさを理解できるように編集されている。また、生徒や作家の作品の印刷が鮮明で発達段階にそった構成がなされており、ものの見方や、表し方の違いに気づきやすい構成になっている。以上の点から日本文教出版を採択する。
保健体育	学研教育	図の表現が分かりやすく、絵や写真等がうまく組み合わせられている。内容も細かく、簡潔に補足がある。単元の課題がつかみやすいように、単元の初めに「課題をつかむ」という項目がある。体育に関する知識の単元では、スポーツを楽しくまた、生涯にわたって行えるように解説してあるとともに、体ほぐしの運動の例を掲載してあり、新学習指導要領の内容に対応できる。
技術・家庭 (技術分野)	開隆堂	学習の導入部分に「考えてみよう」「調べてみよう」「話し合ってみよう」などが設定してあり、問題解決的な学習が展開しやすい構成になっている。また、発展的な学習にも対応できるように掲載している。挿絵や写真等も見やすく、系統的に説明してあり、知識や技能の習得が図りやすいようにしてある。
技術・家庭 (家庭分野)	開隆堂	ガイダンスの後、家族・家庭生活の学習に入りやすい題材の配列である。また、学習指導要領において、少子高齢化や持続可能な社会等、変化する社会への対応という視点での学習内容の改善が求められている。そのことに対応し、題材ごとに環境との関わりや防災の視点が入っている。また、生活の課題と実践についてもすべての内容が網羅された題材例が載っている。
外国語 (英語)	東京書籍	各パートに基本文と基本練習、Listen, Read, Speak & Writeの4技能の活動があり、内容が充実している。また、プロジェクト型の構成になっており、本校で取り組んでいるパフォーマンス課題とも合致するところがある。以上の点から東京書籍を採択する。